

vol. 37

The News Letter

2018 SUMMER

一般社団法人 日本歯科審美学会
General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

求められる歯科衛生士へ

一般社団法人日本歯科審美学会 副理事長 山羽京子



10年来メンテナンスで通院されている方に「歯のクリーニングはもちろんですけどあなたに会いに来ています」と言われることがあります。これは歯科衛生士の私にとってこの上ない有難く嬉しい言葉です。

歯科衛生士は歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図ることを目的とし、歯科予防処置、歯科診療の補助、歯科保健指導の3つが法律によって定められており、それぞれに専門性

の高い知識や技術が求められます。専門性の高い知識という言葉の中には学会ホームページ内の歯科審美学学習カリキュラムにもありますように色々な要素が含まれています。

超高齢社会において歯科衛生士のニーズもますます広がっています。健康寿命の延伸を図るため生涯を通じた歯科口腔保健対策が重要です。ライフステージに合わせた歯科口腔保健の充実、安心安全な歯科医療の提供をするために、それぞれの立場から多職種と連携しながら専門性を生かした活動が求められています。その中でオーラルフレイルの予防の推進においても歯科衛生士が重要な役割を果たすのは言うまでもありません。

ホワイトニングにおいても現在は幅広くシニア世代以上の方々にも人気があります。超高齢社会においてモチベーションを上げる有効な一つ的手段といえるでしょう。昨年12月1日から「特定商取引法」に美容医療が含まれ、消費者庁で言うところの「歯の漂白(ホワイトニング)」がクーリングオフの対象になりました。学会ホームページにも掲載されており、消費者庁からの詳細な情報を知ることができます。ホワイトニングでは歯科衛生士が関わるが多いため十分な情報収集が必要です。

さて、平成30年9月29日・30日には一般社団法人日本歯科審美学会第29回学術大会および学会設立30周年記念祝賀会がウエスタ川越、川越プリンスホテルで開催されます。レベルアップのためにもご参加ください。

奈良理事長の指導の下、新体制プロジェクトが始まりはや1年が経とうとしています。「患者・国民・会員が求める学会を目指して」会員の求めを積極的に収集し、それらを反映させた魅力溢れるプログラムなどを学術講演部門学術講演委員会、資格承認部門認定医・認定士委員会、ホワイトニングコーディネーター委員会などの17委員会が活動を進めてまいります。どうぞ皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

第29回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

明海大学機能保存回復学講座 歯科補綴学分野 大会長 藤澤政紀



日本歯科審美学会第29回学術大会は、かねてご案内のように本年9月29日(土)、30日(日)の両日、埼玉県川越市のウエスタ川越で開催の運びとなっております。前回のニュースレターでは会場、川越の街並み、テーマについてご紹介いたしました。今回は学術大会の内容をご紹介したいと思います。

学術大会1日目は、「Sister academy session」と題する海外招待講演から始まります。米国からは John Rowe 先生が AACD の代表として、韓国からは Jung-Sam Lee 先生が KAED の代表として来日されます。午後には教育講演の歯科衛生士セッションと歯科医師・歯科技工士セッションが行われます。歯科衛生士セッションでは「求められる歯科衛生士へさらなるキャリアアップをめざして」をテーマに松山美和先生と永瀬佳奈先生にご講演をいただきます。歯科技工士セッションでは夏堀礼二先生と山下恒彦先生に「デジタルデンティストリーにおけるインターディシプナリー・アプローチ」をお願いしました。特別講演として「ペリオとインプラントのソフトティッシュ・マネジメント」を申 基喆先生をお願いしております。第1日目の企画講演の最後は重太みゆき先生による「すてきなスマイルを身につけようーインプレッショントレーニング®ー」が予定されています。講演中、大きめの手鏡が必要となりますので、ご持参願います。

第2日目は、奈良陽一郎理事長による理事長講演から始まります。理事長講演に続く午前のプログラムには、Web上での医療広告掲載に関する問題、特定商取引法によるホワイトニングのクーリングオフに関する問題を取り上げたシンポジウムを企画しております。最新の情報を提供するため、直前まで企画を練っていかうと考えております。アドバンスセミナーとして、鱒見進一先生、吉岡 文先生、勅使河原大輔先生により「義歯・顎顔面補綴治療における審美とQOL」が午前に行われます。午後のアドバンスセミナーには矯正歯科分野から榎宏太郎先生、橋場千織先生を講師に「審美歯科治療に役立つ矯正装置」、修

復の観点から保坂啓一先生、北原信也先生を講師に「保存補綴の境界」、補綴にフォーカスをあて、小川 匠先生、梅原一浩先生のお二人に「審美補綴におけるデジタルデンティストリーの現状と未来」を取り上げていただきます。

市民公開講座は佐藤 亨先生に「素敵な笑顔で、よく噛めるーそのために皆さんがやること、知っておくべきことー」をお話しいたします。なお、重太みゆき先生の教育講演も市民参加可能としております。このほか、日本歯科医学会住友雅人会長をお招きして全会員対象の歯科医学会会長懇談会がございます。懇談会終了後に会員懇親会を兼ねまして一般社団法人日本歯科審美学会設立30周年記念祝賀会・会員懇親会を開催します。会場となる川越プリンスホテルに移動していただきます。天気が良ければ徒歩20分の散歩を楽しんでいただいても結構ですが、参加者全員が車で移動できるよう準備しておりますので、ご利用ください。

一般口演、ポスター発表、ランチョンセミナー、企業展示、会務報告・表彰式も予定されております。準備委員会一同、皆様をお迎えする準備を鋭意進めております。9月に川越で皆様と笑顔でお会いできることを、楽しみにしております。



学術大会



市民公開講座

セミナー案内

審美を極める5回シリーズセミナーの案内

歯科医師学術講演委員会委員長 脇 智典

今期、『審美を極める5回シリーズセミナー』として、第1回から第5回までのシリーズセミナーとして開催しております。現在、第1回および第2回まで終了しており、セミナー後のアンケートでは、大変好評な結果を頂きました。次回の第3回セミナーは、7月15日(日)に日本歯科大学で、歯科医師・歯科技工士セミナー『ピンクエステティックスを極める』、歯科衛生セミナー『歯周病治療を極める』として開催されます。ぜひご参加ください。

《第1回セミナー》

【開催日】2018年3月21日(水・祝日)

【会場】昭和大学旗の台キャンパス16号館

【歯科医師・歯科技工士セミナーテーマ】

『接着を活かして審美を極める～ダイレクトボンディングとジルコニア補綴～』

【歯科医師・歯科技工士セミナートピック】

ダイレクトボンディング、補綴装置の接着ステップ、ジルコニアのアドヒージョンブリッジなど

●歯科医師・歯科技工士セミナーコーディネーター：峯 篤史、保坂啓一

●歯科医師・歯科技工士セミナー講師：田代浩史(静岡県・田代歯科医院)、保坂啓一(東京医科歯科大学大学院歯制御学分野)、天川由美子(東京都・天川デンタルオフィス外苑前)、大谷一紀(東京都・大谷歯科クリニック)、峯 篤史(大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野)

【歯科衛生士セミナーテーマ】

『ホワイトニングと口腔内規格写真を“極める”』

●歯科衛生士セミナー講師：椿 知之(東京都・TEETH ART)、田島菜穂子(東京都・ナグモ歯科赤坂クリニック)、山本尚吾(東京都・art & experience BeR)、落合真理子(兵庫県・K'sシャープニング)、金澤俊介(東京都・(株)松風東京営業所学術課)

《第2回セミナー》

【開催日】2018年5月13日(日)

【会場】日本歯科大学九段ホールおよび152講堂

【テーマ】『インプラント審美を極める』

【トピック】前歯部インプラント

●歯科医師・歯科技工士セミナーコーディネーター：脇 智典、高橋真広

●歯科医師・歯科技工士セミナー講師：日高豊彦(神奈川県・日高歯科クリニック)、石川知弘(静岡県・石川歯科)、殿塚量平(東京都・とのつか歯科)、高橋 健(神奈川県・(株)Smile Exchange)、

脇 智典(東京都・麻布東京デンタルクリニック)

●歯科衛生士セミナー講師：末瀬一彦(大阪歯科大学客員教授)、
鍛冶田忠彦(昭和大学歯科病院・歯科技工士)、田内友貴(東京都・
銀座UCデンタルインプラントセンター・歯科衛生士)、阿部田
暁子(埼玉県・医療法人寛友会浅賀歯科医院・歯科衛生士)

.....
《第3回セミナー》

【開催日】2018年7月15日(日)

【会場】日本歯科大学九段ホールおよび152講堂

【歯科医師・歯科技工士セミナーテーマ】

『ピンクエステティックスを極める』

【歯科医師・歯科技工士セミナートピック】

歯内の審美、プラスチックサージェリー、ガム補綴

●歯科医師・歯科技工士セミナーコーディネーター：佐藤洋平、
小林幹宏

●歯科医師・歯科技工士セミナー講師：中田光太郎(京都府・中
田歯科クリニック)、木林博之(京都府・きばやし歯科医院)、佐
藤祥子(埼玉県・佐藤歯科クリニック)、宇毛 玲(東京都・ウケ
デンタルオフィス)、志田和浩(神奈川県・(株)FREF)

【歯科衛生士セミナーテーマ】『歯周病治療を極める』

●歯科衛生士セミナー講師：小林明子(東京都・小林歯科医院)、
松澤澄枝(日本歯科大学歯学部附属病院歯科衛生士室)、山本松
男(昭和大学歯学部歯周病学教室)、関野 愉(日本歯科大学生命
歯学部歯周病学講座)

.....
《第4回セミナー》

【開催日】2019年3月21日(木・祝)

【会場】大阪歯科大学創立100周年記念館

【歯科医師・歯科技工士セミナーテーマ】

『インターディシプリナリーアプローチで審美を極める』

【歯科医師・歯科技工士セミナートピック】

矯正科医と補綴科医の連携、DrとDTの連携

●歯科医師・歯科技工士セミナーコーディネーター：橋場千織

【歯科衛生士セミナーテーマ】『矯正歯科治療と予防歯科を極める』

.....
《第5回セミナー》

【開催日】2019年5月12日(日)(予定)

【会場】日本歯科大学九段ホールおよび152講堂

【歯科医師・歯科技工士セミナーテーマ】

『デジタルデンティストリーで審美を極める』

●歯科医師・歯科技工士セミナーコーディネーター：小林 幹宏、
佐藤洋平

海外学会参加報告

AACD 2018 参加報告

大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野 若林一道

日本歯科審美学会 (JAED) は、韓国歯科審美学会 (KAED) および American Academy of Cosmetic Dentistry (AACD) と姉妹協定を締結しており、演者や論文の交流を行っています。今回、3学会のシスターミーティングへの参加および学術大会参加のため、4月18-21日にシカゴ、マコーミックプレイス レイクサイドセンターで開催されたアメリカ歯科審美学会 (AACD) 学術大会に富士谷盛興先生と参加しました。

まず私たちは、University Educators' Forum (UEF) に参加しました。本フォーラムでは、審美歯科に携わる様々な国の教育関係者が、大学等の教育機関において、審美歯科教育に関するカリキュラムや問題点を議論し、情報交換を行いました。各国とも審美歯科教育に費やす時間や、講座間の連携など、日本と同様の問題点を抱えているようであり、今後本フォーラムを通じて、一つずつ問題点を改善し、審美歯科教育を国際的に発展させていければと思いました。ついで、シスターミーティングではJAEDから富士谷先生と私、AACDからDwight Rickert 会長、J.A. Reynolds次期会長、Wynn Okuda先生、KAEDからWon-Gun Chang先生が出席されました。ミーティングでは、演者の相互派遣、ポスター発表の設定、姉妹協定の確認などについて活発な議論を行いました。

AACD学術大会に参加するたびに感心するのは、新たに認定医を取得された先生方に対するセレモニーの豪華さです。ファッションな演出や紹介、取得された先生方に対するスタンディングオベーションによる祝福で、その様子を見れば、誰もが次は自分かと考えると思います。

また、ウエルカムレセプションが例年豪華なのですが、今年はシカゴ科学産業博物館を貸し切った開催でした。以前、ス



AACD 2018 Chicago シスターミーティングでの記念写真

ミソニアン博物館でのレセプションがありました。食事やお酒をとりながら博物館をゆっくりと見学でき、いつも楽しみにしています。

今回の学会におけるレクチャーで多く認められたのは、“Smile Design”に関する講演でした。患者のデジタルデータにソフトウェア上の歯列データを適合させ、歯冠データをCADでデザインするものです。日本においてもこのようなコンセプトに基づく治療が行われていくと思いますが、その国の文化の違いは、ゴールデンプロポーションや審美に関する考え方や密接に関係するものと思いますので、日本独自のデザインを模索していく必要があるかもしれません。また、JAEDからの派遣演者として、Treatment and Concept of the Biological Tissue Adaptation (BTA) Techniqueのタイトルで坪田健嗣先生が講演されました。セラミック治療の際に、特別手術をおこなうことなく同時に歯肉整形を行うことのできるテクニックで、AACDの臨床家の先生方が熱心に聴講されていました。

2019年は4月24-27日にサンディエゴで開催されます。シスターミーティングにおいて、日本からも多くの方の参加を期待していますとのことでした。是非ご参加いただければと思います。



ウエルカムレセプション会場



University Educators' Forumでの講義



坪田健嗣先生の講演



展示ブース

セミナー報告

5回シリーズセミナー・第1回『審美を極める』

東京都開業 麻布東京デンタルクリニック 脇 智典

さる2018年3月21日(水・祝)に、昭和大学旗の台校舎16号館において、『審美を極める5回シリーズセミナー』の第1回セミナーを開催致しました。

今回のセミナーより、歯科医師・歯科技工士セミナーと、歯科衛生士セミナーを同時開催しております。

第1回の歯科医師・歯科技工士セミナーは、『接着を活かして審美を極める～ダイレクトボンディングとジルコニア補綴～』、そして歯科衛生士セミナーは、『ホワイトニングと口腔内規格写真を“極める”』として、2つのセミナーの合計で150名の参加者にお越し頂きました。

歯科医師・歯科技工士セミナーは、田代浩史先生(静岡県・田代歯科医院)、保坂啓一先生(東京医科歯科大学大学院う蝕制御学分野)、天川由美子先生(東京都・天川デンタルオフィス外苑前)、大谷一紀先生(東京都・大谷歯科クリニック)、峯 篤史先生(大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野)にご講演頂きました。

歯科衛生士セミナーは、椿 知之先生(東京都・TEETH ART)、田島菜穂子先生(東京都・ナグモ歯科赤坂クリニック)、山本尚吾先生(東京都・art & experience BeR)、落合真理子先生(兵庫県・K'sシャープニング)、金澤俊介先生(東京都・(株)松風東京営業所学術課)にご講演頂きました。

また、第2回セミナーを、2018年5月13日(日)に日本歯科大学九段ホールおよび152講堂にて、『インプラント審美を極める』として開催しております。

次回の第3回セミナーは、7月15日(日)に日本歯科大学で歯科医師・歯科技工士セミナー『ピンクエステティックを極める』、歯科衛生士セミナー『歯周病治療を極める』として開催されます。ぜひご参加ください。



セミナー報告

第42回(大阪12/17)・第43回(福岡2/18)WC講習会

昭和大学歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門 山口麻衣

第42回ホワイトニングコーディネーター(以下WC)講習会、認定試験は、昨年12月17日に大阪歯科大学にて開催し、198名の方が合格されました。第43回WC講習会、認定試験は2月18日に福岡歯科大にて開催されました。100名の受講生全員が合格し、続々と新たなWCおよび学会会員が誕生しております。両講習会ともに、質疑応答タイムには活発に質問がなされ、意義あるディスカッションが行われました。アンケートでも貴重なご意見を頂き、さらに講習会が充実した内容となりそうです。

次回以降は6月24日に日本歯科大学、さらに10月7日に大阪歯科大学にて開催予定です。昨年度から講習会は、原則として大学での開催となったため定員に限りがあります。参加希望の方は早めのお申し込みをお願いします。詳細は、随時本学会ホームページにてお知らせしております。

更新の場合はセミナーや学術大会へのご参加をおすすめします。学術大会に参加して指定講座を受講すると1回で更新に必要な単位を取得できます。今年9月29日・30日にウエスタ川越にて開催される第29回学術大会では更新用アドバンスセミナーも予定しております。本学会会員の皆様には、審美歯科治療の最新の流れなどの知識もあわせてアップデートして頂ける最良の機会です。「小江戸」としての情緒豊かな町並みが残る川越にて学びましょう。



第42回講習会



第43回講習会

委員会報告

編集委員会

会員の皆様、平素「歯科審美」の発行にご協力いただきありがとうございます。今年3月に「歯科審美」第30巻第2号を発行できました。この号では、総説1編、原著3編、症例報告1編と特集3編、合計8編の論文が掲載されております。特集では、「限局矯正」をテーマとして、矯正歯科医3名の先生方からご執筆戴きました。紹介文にも記載されてはいますが、本学会では、一般歯科医を対象に「限局矯正」をテーマとした連続セミナーを過去に事業として実施しました。今後も限局矯正の普及を目指したい方針でこの特集を企画し、ポイントをわかりやすく解説していただきました。是非ご一読いただき、今後の臨床にお役立ただけだと幸いです。

前号で、本学会が専門分科会に昇格するには年間20編以上の論文掲載が必要である旨、報告しました。過去2年間の「歯科審美」に掲載された論文(特集を除く)を数えますと、第29巻は合計16編、第30巻は合計9編であり、全く昇格条件をクリアしておりません。会員皆様から積極的なご投稿が必須となりますので、原著論文はもちろんのこと、総説、症例報告、臨床テクニックの紹介等々、是非ご投稿いただきたいと思います。

本学会では、過去3年度間に本会学術大会で発表し、さらに審査対象年度の「歯科審美」に掲載された原著論文から優秀研究論文賞、臨床論文から優秀臨床論文賞、35歳未満の応募者を対象に原著あるいは臨床論文から優秀奨励論文賞を授与しております。しかしながら、2016年度から受賞者が出ておりません。「歯科審美」の掲載論文が少ないことがその一因と考えられます。関連論文が5編以上あることが条件ですが、関連論文は他雑誌掲載でもかまいません。もちろん、ハイレベルの論文でなければ受賞できないのは当たり前のことですが、ライバルが少ないので、今が論文賞を受賞できるチャンスかもしれません。是非、力作をご投稿いただき、論文賞受賞を狙ってみたいかがでしょう。

さて、本年4月から「臨床研究法」が施行されております。この法律に対応すべく、倫理委員会と編集委員会で倫理規程と投稿規定を見直しておりますが、まだ倫理規定の正式改正や投稿規定の更新には至っておりません。投稿規定が更新された場合はできるだけ早く周知したいと思いますので、もしばらくお待ちください。
(委員長 新海航一)

国際渉外委員会

日本歯科審美学会(JAED)は、IFED(International Federation of Esthetic Dentistry)とAAAD(Asian Academy of Aesthetic Dentistry)に組織加入しています。2018年2月

に、シカゴでIFED総会が開催されました。ここでは、新役員
の決定、昨年富山で開催された第10回IFED大会(千田 彰大会長)
の報告、第11回IFED大会の予告などが行われました。新役員に
は、Jaime Gil会長(スペイン)、David Garber副会長(アメリ
カ)の他、会計のProf. Irena Sailor、新理事としてProf. S. Pamuk
(トルコ)と中村(日本)が加わることになりました。富山に続く
2019年の第11回IFED大会は、10月10-12日にバルセロナ(ス
페인)で開催されます。もう一つのAAADは9月にR. Yap会長の
地元であるシンガポールで学会・役員会が開催されます。

また、JAEDは、アメリカ(American Academy of Cosmetic
Dentistry)および韓国(Korean Academy of Esthetic Dentistry)
の学会と姉妹協定を結んでおり、演者や論文の交流を進めていま
す。4月のAACDシカゴ大会には、演者として坪田健嗣先生(東
京都)を派遣しました。また、9月のJAED川越大会には、
AACDからDr. John Rowe、KAEDからDr. Jung-Sam Leeを
演者として派遣いただきます。

審美関連の国際学会情報は、JAEDホームページに掲載いたし
ます。ぜひご覧ください。 (委員長 中村隆志)



IFED理事(シカゴ総会)



J. Gil新会長と韓国、日本代表

国内渉外委員会

会員の皆様におかれましては増々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、平成29年6月からの奈良陽一郎会長体制も2年目に入りました。国内渉外委員会では歯科審美の社会および歯科界への普及活動や歯科関連学会との連携などの役割が与えられています。佐藤 亨会長時代の平成22年度から始まりました歯科界への普及事業として歯科衛生士と歯科技工士の養成機関(165校、53校)への出張講義事業も7年目になりました。平成29年度は歯科衛生士養成校36校および歯科技工士学校7校、計43校で実施致しました。平成28年度実績の40校より歯科衛生士養成校が3校増加しました。平成22年度20校、平成23年度19校、平成24年度26校であった頃に比べ過去最高の実施数です。おかげさまで事後アンケート調査でも聴講学生には大変好評で連続要請を含めて今後も出張要請が増えそうです。講義内容は歯科審美学の全般やホワイトニングが多いですが、歯科審美学の奥深さを知る良い機会になっているようです。現在、出張講義担当者は45名の登録をいただいておりますが、地域に偏りがあるため一人の講師が複数回担当して下さっている状況は変わりません。講師を務めて下さった学会役員の先生にはこの場をお借りして感謝申し上げます。平成30年度の出張講義の案内は社員総会後に開始する予定です。学会会員の皆様にもお近くの養成学校に本事業をご紹介いただくことをお願い申し上げます。

なお、今期の国内渉外委員会委員は風間龍之輔、斎藤哲也(DT)、永瀬佳奈(DH)、小粥照子(DH)の4名の先生にお願いしております。(委員長 福島正義)



資格承認統括委員会

第43期認定医は、2018年1月に口頭試問を終え、4名の会員が認定されました。なお、44期認定医、18期認定士の出願

は4月末に締め切られ、これから書類審査に入ります。資格更新の審査も順調に進んでおりますが、認定医・認定士の方々におかれましては、資格更新の申請期限にご留意の上、必ず期限内に申請されますようお願いいたします。また、資格更新の単位取得のためにも、学術大会・セミナー等に奮ってご参加ください。

有資格会員の方は、是非、認定医・認定士取得をご検討ください。認定制度の充実をはかるために、まもなく全会員を対象にアンケート調査を実施の予定です。ご協力をお願いいたします。

(委員長 大槻昌幸)

.....

倫理委員会

昨年4月14日に公布された臨床研究法が本年4月1日に施行されました。本法は昨年のニュースレター夏号(vol.35)で報告させていただいたとおり、近年における臨床研究に係る不正事案の多発を踏まえて、臨床研究が適正に実施されるように定められたものです。薬機法における未承認・適応外の医薬品等の臨床研究、および製薬企業等から資金提供を受けて実施される当該製薬企業等の医薬品等の臨床研究は「特定臨床研究」とされ、これを実施する者は研究計画を作成して、認定臨床研究審査委員会(厚生労働大臣の認定を受けた審査委員会。本年3月30日現在で、国立大学法人をはじめとする全国49施設に設置)の審査を受けた上で、厚生労働大臣に届け出ることが義務付けられています。したがって、特定臨床研究に該当する場合、学会や各大学の倫理審査委員会ではなく、認定臨床研究審査委員会で審査を受けていただかなければなりません。また研究が計画に従って適正に実施されているか否かをチェックして研究の品質管理を行うモニタリング(必要に応じて、研究の品質保証を目的とする監査の実施)や、製薬企業等との利益相反管理も本法によって義務付けられています。特定臨床研究につきましては厚労省ホームページ等で法律、施行規則と施行通知を確認していただきますようお願いいたします。

(委員長 山本一世)

.....

表彰選考委員会

表彰選考委員会は、2017年度学会功労賞受賞者として田上順次顧問、寺田善博顧問をご推薦し、2017年9月17日開催の第28回学術大会において表彰させていただきました。両先生には、本学会に対する長年のご貢献に心から感謝申し上げますとともに、これからも引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

優秀発表賞(デンツブライ賞)は、第28回大会において、前年度の受賞者、前島健吾先生の表彰を行うとともに、2017年度受賞者として、古谷彰伸(勝田台フルヤ歯科)先生の「BTAテクニックを応用した審美歯科補綴臨床とCT所見」に決定いたしました。古谷先生には心からお祝い申し上げます。

優秀論文賞については、2017年度は該当者なしとなりました。優れているにもかかわらず会員歴や年齢が基準を満たさなため、審査対象にならない論文も多く、委員会では現在、審査の規則、細則の見直しを検討しておりますが、会員の皆様には今後益々、学会誌への投稿に積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。(委員長 日野年澄)

規則検討委員会

前号のニュースレターでもご案内しましたように、本委員会では任意団体時の規則や内規などを、一般社団法人の憲法ともいうべき「定款」に整合するよう更訂作業を鋭意進めております。現在、数ある規則の中で選挙に関わる重要な案件を検討しています。

法人化された本会の最高決定機関は社員総会ですが、それは正会員の中から選出された代議員(社員)をもって構成されています。また、本会には理事と監事の2つの役員が設置されていますが、代議員の中から選任された理事は理事会を構成して会員のために会務を遂行し、監事は理事の業務執行の監査を行います。

これまでに本委員会では、代議員選任細則案(定款第6条による)や役員選任規程案(定款第21条による)の策定・整備、および役員選任規程案の策定に伴う理事選任、監事選出、副理事長選出、次期理事長候補副理事長選出、顧問選出などの各内規案の策定・整備を鋭意行っています。

毎回申し上げていることですが、法人化された本会の事業運営・活動は社員総会に依りますが、その基盤は会員の皆様一人ひとりの意志によって成されています。したがって、会員の皆様から忌憚のないご意見を是非ともお願い申し上げます。

(委員長 富士谷盛興)

広報委員会

広報委員会では年2回のニュースレターの発行、およびホームページの更新を行っています。皆様のお力添えにより、今回、ニュースレター第37号を無事に発行することが出来ましたことを深く感謝申し上げます。本号では、山羽副理事長からの巻

頭言、第29回日本歯科審美学会大会案内、各委員会報告、セミナー報告など盛り沢山の内容が掲載されていますので、ぜひご一読ください。

これまで本委員会はホームページ・ニュースレター委員会という名称でしたが、現在は広報委員会という名称となっています。日本歯科審美学会の活動をより広く、学会員や国民の皆様にお知らせするため、最近ではfacebookを用いたSNSによるセミナー等の案内も行っています。有益なセミナーの案内や海外の学会の情報なども掲載していますので、ご覧いただき、皆さんでシェアしていただければ幸いです。加えて、メールによる情報配信も積極的に行っていくこととなりました。現在の学会への各位のメールアドレス登録状況は(一財)口腔保健協会の「OHASYS」システムにてご確認いただけます。「OHASYS」にはURL:<https://ohasys.net/ohasys/login.aspx>をご入力いただくか、日本歯科審美学会ホームページのトップページ左側の「OHASYS」バナーをクリックしてアクセスしてください。最初ご使用になるときは、まず「パスワード発行ページ」にてパスワードの発行手続きが必要になりますのでよろしくお願いいたします。また、この「OHASYS」上で登録メールアドレスの削除、変更も可能ですのであわせてご利用ください。

また、左下のバナーにはIFED Toyama大会のバナーも掲載していますが、クリックしていただきますと、Toyama大会中の写真がダウンロードできるようになっています。学会中の写真や思い出の写真が沢山ありますので、是非今のうちにダウンロードのほど、よろしくお願いいたします。

会員の皆様に有益な情報をお知らせできるよう頑張っていきますので、広報委員会の活動にご助力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(委員長 若林一道)



トピックス

漂白治療の特商法適応に対するワーキンググループ

一般社団法人日本歯科審美学会 副理事長・座長 日野年澄



平成28年の特定商取引法の改正により、歯のホワイトニングが「特定継続的役務」に含まれることになり、期間が1ヶ月を超え、かつ金額が5万円を超える場合はこの法律の適用を受けることになりました。この法の適用を受ける契約の場合、主として 1) 誇大広告等の禁止、2) 不当な勧誘行為の禁止、3) 書面交

付義務、4) 解除妨害の禁止、5) 書類の備え付け などの行政規定と 1) クーリングオフ、2) 中途解約 などの民事規定を遵守する義務が生じ、これらに違反した場合は行政処分の対象となります。

日本歯科審美学会では、かねてから会員歯科医師やホワイトニングコーディネーターに対してインフォームドコンセントの重要性を強調し、会員各位は適切な対処をしておられると考えており、この法の適用は、歯科医師不在のエステサロンなどにおいて、不適切な薬剤使用や契約によるトラブルが増えているという社会的背景によるものと推察しております。しかし、歯のホワイトニングが特定継続的役務に含まれることになった以上、会員の皆様にこれまで以上に齟齬のない適切な患者対応をしていただくため、「漂白治療の特商法適応に対するワーキンググループ」を組織して、この法の規定にも配慮した「歯のホワイトニング処置の患者への説明と同意に関する指針」をまとめることといたしました。

ワーキンググループは私、日野年澄(大阪市開業)を座長とし、向井義晴先生(神奈川歯科大学)、金子潤先生(千葉県立保健医療大学)、山口麻衣先生(昭和大学)、真鍋厚史先生(昭和大学)、樫知之先生(東京都開業)、大槻昌幸先生(東京医科歯科大学)に参加していただき、現在鋭意作業を進めておりますが、皆様にはこの法も見据えた、より患者の満足に資するホワイトニングにお努め頂きますよう、よろしくお願いたします。

賛助会員一覧



相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>



石福金属興業株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>



医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://osada-group.jp/>



カポデンタルシステムズジャパン株式会社 オームコジャパン
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラスタワー15階
Tel: 03-6859-0065
<http://www.kavo.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<http://www.quint-j.co.jp/>



グラクソスミスクライン・コンシューマーヘルスケア・ジャパン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR
Tel: 03-4231-5108
<http://glaxosmithkline.co.jp/gsk-chj/>



クラレノリタケデンタル株式会社
クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



スリーエム ジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー
〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29
Tel (フリーダイヤル): 0120-296303
<http://www.mmm.co.jp/unitek>



デンツプライシロナ株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10

Tel (フリーダイヤル): 0120-789123
<http://www.dentsply-sankin.com/dentsplysirona/>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13

Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel (フリーダイヤル): 0120-54-1182
<http://www.tokuyama-dental.co.jp>



株式会社ニッシン
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下丸
秋野々町513
Tel: 075-257-7255
<http://nissin-dental.jp>



プランネットワークス株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル3階
Tel: 03-5452-4188
<http://www.dentwave.com>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17-5F-6F

Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5

Tel: 078-303-8241
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35

Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18

Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

Tel: 03-3845-2971
<http://www.yoshida-dental.co.jp>



製品の使用方法は
こちらのムービーで！



ついに 日本上陸。



Opalescence® **BOOST™**
オフィスホワイトニング材

商品名: オパールエッセンス BOOST / 承認番号: 22900BZ00033000 / 高度管理医療機器 / 一般の名前: 歯科用漂白材 / 要冷蔵



0120-060-751 ULTRADENTJAPAN.COM

facebook.com/ultradentjapan

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5 初台村上ビル4F
TEL (03) 5365-1760 FAX (03) 5365-1759

第一種医療機器製造販売業 許可番号: 13B1X10086

©2015 Ultradent Products, Inc. All Rights Reserved.

ULTRADENT
JAPAN 株式会社

kuraray

Noritake

カタナ®ジルコニア ブロック

KATANA™ Zirconia Block



E1

カタナ®デンタルスキャナー E1



KATANA®

歯科用CAD/CAMマシン

DWX-52D



カタナ®アベンシア®Pブロック

KATANA® AVENCIA® P Block



●印刷のため実際の色調と異なる場合があります ●仕様及び外観は、製品改良のため予告無く変更
することがありますので、予めご了承下さい。 ●ご使用に際しましては添付文書を必ずお読み下さい。

クラレノリタケデンタル
インフォメーションダイヤル

0120-330-922

Shaping the Future of Esthetics

クラレノリタケデンタル株式会社

【製造販売元】クラレノリタケデンタル株式会社
〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

【販売元】株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
お客様相談センター：0800-222-8020

○カタナ®ジルコニア ブロック
管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス
医療機器認証番号：229AFBZX00049000
○カタナ®アベンシア®Pブロック
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料
医療機器認証番号：229AFBZX00091000
○カタナ®デンタルスキャナー E1
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ
支援設計・製造ユニット
医療機器届出番号：15B1X10001290010

○歯科用CAD/CAMマシン DWX-52D
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ
支援設計・製造ユニット
医療機器届出番号：22B3X10006000023
【製造販売元】ローランド ディー・ジー 株式会社
静岡県浜松市北区新都田 1-1-3

K2274624C(75*190) 04/2018

PRECISION MICROSCOPE

Bright Vision®

高い精度と充実した機能を標準装備
コストパフォーマンスに
優れた手術用マイクロスコープ



オプション

ハリオ オブジェクトィブ レンズ



対物レンズの焦点距離範囲が100mmに広がり、術中のクイックなフォーカシングが可能となるオプションです。

新規導入時 標準価格 **¥300,000**

**Full HD
1080**

従来比約6.8倍の情報量

フルハイビジョンカメラ内蔵モデル

LED照明 | FULL-HDカメラ内蔵 | 標準価格 **¥2,400,000**

一般医療機器 | 機械器具 (25) 医療用鏡 | 可搬型手術用顕微鏡 (36354020) | 医療機器届出番号:1382X00022000043号 | 特定保守管理医療機器

製造販売元: **ペンタロン ジャパン株式会社**

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 5F・6F
TEL.03-5746-0316 FAX.03-5746-0320



発行人／奈良 陽一郎

編集／一般社団法人日本歯科審美学会
広報委員会

印刷／三宝印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/